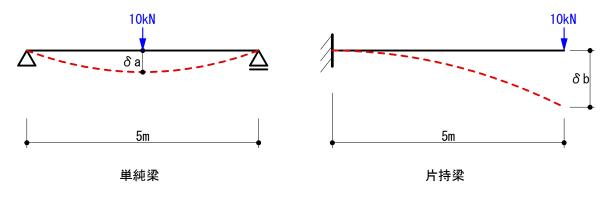
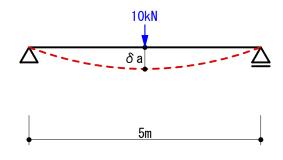
■問題 単純梁、片持梁それぞれに図のような荷重が作用したときの、たわみ $\delta$ a、 $\delta$ bを求めよ。 ただし、使用部材はH-300×150×6.5×9とする。



H-300×150×6.5×9の断面性能 ヤング係数(E) = 20590 kN/cm<sup>2</sup> (鋼材) 断面二次モーメント(I) = 7210 cm<sup>4</sup>

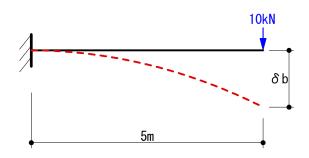
- ・基本的なたわみの問題です。
- ■解説 公式を使って解きます。

 $\delta = P*L^3/48*E*I$ 



 $\delta = 10*500^3/48*20590*7210 = 0.175 \text{ cm}$ 

 $\delta = P*L^3/3*E*I$ 



 $\delta = 10*500^3/3*20590*7210 = 2.81 \text{ cm}$ 

答え δb = 2.81 cm

 $\delta$ aは $\delta$ bの16倍の値になっていますので、片持梁は単純梁の16倍たわむことになります。